この大会は、スポーツ振興くじ助成金を受けて実施されます。

インクルーシブセーリング全日本選手権大会 2025
・パラセーリング全日本選手権大会2025
実施要項

共同主催	公益財団法人日本セーリング連盟（申請中） インクルーシブ・パラセーリング全日本選手権大会2025実行委員会
後援団体 （予定）	香川県、高松市 公益財団法人日本パラスポーツ協会、日本ハンザクラス協会 高松市スポーツ協会、香川県ヨット連盟、高松市ヨット協会、高松市パラスポーツ協会、香川県障害者スポーツ協会、他
協力団体 (予定)	セイラビリティ高松、B&G高松海洋クラブ、他
開催日程	２０２５年10月10日(金)・11日(土)・12日(日)
会場	高松市ヨット競技場 〒760-0011 高松市浜ノ町67-1　TEL 087-822-1668
競技種目	インクルーシブ全日本選手 権大会 （１）ハンザ2.3 シングル （２）ハンザ303 シングル （３）ハンザ303 ダブルス パラセーリング全日本選手権大会 （１）ハンザ2.3 男子シングル （２）ハンザ2.3 女子シングル （３）ハンザ303 男子シングル （４）ハンザ303 女子シングル
参加資格	JSAFの会員であること、パラセーリング全日本選手権大会への参加には、Wolrd Sailing もしくはJSAFが定めるクラス分け基準：MDを満たしており、クラス分けステータスが有効であること。未成年の場合は、親権者の承諾を必要とする。未成年の場合は、親権者の承諾を必要とする。
参加料	(1) ハンザ2.3 クラス シングル　6,000円 (2) ハンザ303 クラス シングル　7,000円 (3) ハンザ303 クラス ダブルス　10,000円

そ の 他　　JSAFパラセーリング委員会が指定するパラセーリング全日本選手権大会では、2026年度の強化選手の認定規則の適用があり、パラセーリングクラスではハンザ303(1人乗り)、ハンザ303女子（1人乗り）参加隻数が10艇以上であれば3位以内、10艇未満から5艇以上で2位以内、5艇未満から3艇以内で1位を強化選手として認定する。

レース公示 (NoR)

1 適用規則

1.1　本大会には『セーリング競技規則』に定義された規則が適用される。

1.2　RRS定義に基づくその他の文書：規則（g）には以下が含まれる：-

a)　The Para Classification Rules for World Sailing

b)　国内クラス分け規則(JSAFパラセーリング委員会発行)

1.3　国際ハンザクラス規則を適用する。

1.4　RRS40、44 、P2、49.1、61.1、63.3、パート4の前文を次のように変更する：

a) RRSパート4の前文に追加：ルール40個人用浮揚装置; 「Y旗を掲揚していない場合でも海上にいる場合にはすべての艇に適用される」。

b) RRS44.1およびRRSP2.1を、次のように変更する：「2回転ペナルティー」を「1回転ペナルティー」に変更する。

c) RRS49.1を次のように変更する：

・競技者の臀部は、レース中は常にシートの座面に接触したままであり、シートのサポートバーに座ってはならない。

・一人乗りの配置–競技者は、下肢がジョイスティックとキールケーシングにまたがる体勢でレースをしなければならない。

・二人乗りの配置–各各競技者の下肢がキールケーシングのそれぞれの側にくるように、シートのそれぞれの側に座らなければならない。

・競技者の胴体は、コントロールラインを調整する場合を除いて、ジョイスティックの後方に位置しなければならない。

d) 規則61.1（a）抗議の通知の変更：「「プロテスト」の声かけは必須ではないが、可能な場合は行われるべきである。抗議しているボートは赤い旗を表示する必要はない。」

e) 規則63.3（a）審問についての変更：「審問の艇代表は、インシデントの時点で乗船している必要はない」。

2 帆走指示書

帆走指示書は、 10/10までに大会ホームページに掲載する。
https://www.racingrulesofsailing.org/documents/12222/event

3 コミュニケーション

3.1 大会ホームページを設置する。

3.2 レース中、緊急時を除いて、艇は音声またはデータ送信を行ってはならず、すべての艇が利用できない音声またはデータ通信を受信してはならない。この規制は携帯電話も対象となる。

4 参加資格及び申し込み

4.1 本大会はJSAF会員であることを満たす、以下のクラスのすべての艇が参加できる

4.2 インクルーシブセーリング全日本選手権大会

- ハンザ2.3 シングル
- ハンザ303 シングル
- ハンザ303 ダブルス

4.2 パラセーリング全日本選手権大会

- ハンザ2.3 シングル
- ハンザ303 シングル
- ハンザ303 ダブルス

4.3 対象となるボートは、電子エントリーフォームに記入し、必要な料金と一緒にイベントのウェブサブサイトに提出することでエントリーできる。

4.4 すべての登録要件を完了し、すべての料金を支払い完了した艇が参加できる。

4.5 レイトエントリーは、主催団体の裁量で受け付けられる。

4.6 参加定数に関して以下の制限が適用される：

a) すべてのクラスで、ディビジョンが有効になるために必要なエントリーの最小数は3艇とする。

4.7 パラセーリング全日本選手権大会に参加するには、Para-Classification Rules for World Sailingもしくは国内クラス分け規則(JSAFパラセーリング委員会発行)：MDを満たしており、クラス分けステータスが有効であること.

4.8 パラセーリング全日本選手権ハンザ３０３ダブルスに参加する選手は２名のいずれもNoR4.7を満たすこと.

4.9 本大会では、クラス分けを実施する.クラス分けを希望する選手は電子フォームでの申し込み時にクラス分け希望を選択すること.

4.10 パラセーリング全日本選手権大会に参加希望でクラス分け実施後に,MDを満たさず,パラセーリング全日本選手権大会の参加資格を満たさなかった場合,参加料はインク

ルーシブセーリング全日本選手権大会への参加として充当し,返金は行わない.

4.11 クラス分けに関する抗議は,“ファースト・アピアランス”以前にクラシファイアに提出すること.

4.12　参加申し込みはGoogleフォームより行う
https://forms.gle/5QfDu9sGCVaTLbvv7

4.13　支援チーム登録も同時に行うこと

4.14　申込受付期限：2025年9月5日（金）

4.15　シングルスとダブルスの複数クラスへのエントリーはできない。

4.16　参加料は以下の口座に振込み、主催者からの確認メールにてエントリーが確定する。

振込先：三菱UFJ銀行　渋谷中央支店　普通０５０５２４７
ザイダンホウジンニホンセーリングレンメイ

※競技者の参加料及びチャーター料(14.1)はまとめて振込むこと。また、団体等で複数の競技者の参加料やチャーター料、及びコーチ、指導者の登録費をまとめて振込む場合は、明細をメールで送ってください。

5 参加料

5.1 競技者の参加料は、次のとおりとする。

クラス	参加費
2.3　シングル	￥6,000
303　シングル	￥7,000
303　ダブルス	￥10,000
支援者(レセプション参加)	¥3,000

5.2 大会期間中の傷害保険料含む。ただし、往復旅程及びコーチ、付き添い者の保険は付保しない。

5.3 エントリー料には開会式と閉会式、レセプションが含まれる。

6 広告

WS レギュレーション20（広告コード）に従って、艇は、主催団体によって選択及び提供された広告を表示するように要求される場合がある。

7 日程

7.1 登録とクラス分け

日程	開始	終了	会場
10月10日(金)	13：00	16：00	クラブハウス１階艇庫前

10月11日(土)	9：00	10：00	

7.2 計測

日程	開始	終了	会場
10月10日(金)	13：00	16：00	クラブハウス１階計測会場
10月11日(土)	9：00	10：00	

※計測の受付方法は、別に定める。

7.3 受付、開会式、選手ブリーフィング、レセプション、表彰式

10月10日(金)	12：00～	受付 (～16：00)	クラブハウス1階艇庫前
10月11日(土)	9：00～	受付 (～10：00)	
	10：00	開会式	クラブハウス2階会議室
	引き続き	選手ブリーフィング	
	18：00	レセプション	
10月12日(日)	16：00	表彰式	

7.4 レースの日程

日程	最初の予告信号	クラス
10月11日(土)	12：00	ハンザ2.3 シングル
	12：10	ハンザ303 シングル ハンザ303 ダブルス
10月12日(日)	9：00	ハンザ2.3 シングル
	9：10	ハンザ303 シングル ハンザ303 ダブルス

7.5 １１日(土)は、各クラスセッションで2 レースを予定し、後続のレースは前のレースの終了後できるだけ早く開始される。

7.6 １２日(日)には各クラスセッションに3 レースを予定し、後続のレースは前のレースの終了後、可能な限り速やかに開始される。

7.7 各クラス最大5 レースを予定している。

7.8 レースの最終予定日には、14：00 より後に予告信号は発しない。

8 装備検査

8.1 チャーター艇を含む艇は、NoR8.2 に従って機器検査に利用できるものとする。

8.2 艇はいつでも検査される。

9 レース・エリア

NoR添付Aは、レース・エリアの場所を示す。

10 コース

コースは、風上/風下またはトラペゾイドのいずれかとし、帆走指示書に記載する。

11 ペナルティー方式

すべてのクラスで、RRS 44.1を変更し、『2回転ペナルティー』を『1回転ペナルティー』に置き換えて、付則Pを適用する。

12 得点

12.1 RRS附則A、に規定された得点が適用される。

12.2 各クラスのシリーズの成立には、2つのレースの完了することが必要である。

12.3パラセーリング全日本選手権の得点は、インクルーシブセーリング全日本選手権における得点から、競技者数に対して再計算せずに抽出される。

13 支援者船

支援者船には、大会実行委員会が配布するピンク旗を付けなければならない。

14 チャーターまたは借用艇

14.1 主催者で用意した競技艇のチャーター料は、1艇5,000円(セール付き)とする。

14.2 チャーターできるボートの数には限りがあります。詳細はイベントのウエブサイトで確認できる。イベントのウエブサイトから予約リクエストを受け付ける。ボートは先着順で割り当てられる。

14.3 [DP]チャーターされたボートは、コンパスを船体またはスパーに結び付けるかテープで留めることができ、糸や糸を含む風向計をボートのどこにでも結び付けるかテープで留めることができることを除いて、いかなる方法でも変更してはならない。

14.4 [DP] いかなる追加装備品も、レース初日までに発行されたクラス協会に承認されたRAE を持つものとし、かつ、艇への穴あけをあけず、損傷を与えずに取り外すことができるものとする。テクニカル委員会の書面による承認がない限り、艇のいかなる部分、その装備品であるスパーやフィッティングに変更を加えたり、フィッティングを取り外したりしてはならない。

14.5 競技者は、チャーターされた艇の損傷または紛失は、わずかであっても、艇を上陸させた直後にテクニカル委員会に報告しなければならない。 この指示に違反した場合のペナルティーは、尤もな理由があったとプロテスト委員会が承認しない限り、もっとも近いレースからの失格となる。

14.6 チャーターされたボートの機器の故障は、救済の理由にはならない。この項はRRS 60.1（b）を変更している。

15 停泊

ボートは、高松市ヨット競技場内の割り当てられた場所に保管されるものとする。

16 リスクステートメント

16.1 RRS 3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

17 保険

各参加艇は、有効な第三者賠償責任保険に加入しなければならない。

18 表彰

18.1 インクルーシブ全日本選手権大会の賞品は次の部門で授与される:

ハンザ2.3シングル全日本チャンピオン
ハンザ303シングル全日本チャンピオン
ハンザ303ダブルス全日本チャンピオン

18.2 パラセーリング全日本選手権大会の賞品は次の部門で授与される:

ハンザ2.3男子シングル全日本チャンピオン
ハンザ2.3女子シングル全日本チャンピオン
ハンザ303男子シングル全日本チャンピオン
ハンザ303女子シングル全日本チャンピオン
ハンザ303ダブルス全日本チャンピオン

19 名前と画像を使用する権利

本大会への参加同意には、主催団体、大会スポンサーに、静止画または動画、映画、テレビの録画、およびあらゆる媒体への競技者の名前と画像をいつでも使用および表示する権利を与えることへの承諾を含む.る。また、その使用もしくは表示にロイヤリティが発生しないことへの承諾も含む。

20 大会の中止の条件

以下の場合は、大会を中止することがある。

a) 公的機関から大会中止の指示がされたとき

b) 天候等の理由により主催団体が中止を判断したとき

21 問い合わせ先

大会事務局：大会実行委員会事務局　E-mail: hansa.takamatsu@gmail.com

添付図A　レース・エリア

レース・エリアのおおよその位置を示す。